

志賀町高齢者福祉計画・介護保険事業計画の

パブリックコメント（意見募集）を行います

介護保険法では、3年を1期とする介護保険事業計画を、高齢者福祉計画と一体のものとして策定することが定められています。

今回、平成24年度から平成26年度を計画期間とする第5期志賀町高齢者福祉計画・介護保険事業計画を作成し、平成24年4月1日から実施する予定です。

第5期志賀町高齢者福祉計画・介護保険事業計画案に関して意見のある場合は健康福祉課まで提出してください。皆さんから頂いた意見は、最終的な決定をする場合の参考となります。

なお、提出した意見に対する個別の回答はしません。

意見公募期間 2月1日（水）から2月17日（金）まで（必着）

資料の入手方法

志賀町ホームページ（<http://www.town.shika.lg.jp>）、健康福祉課窓口および富来支所の窓口に提示します。
※ホームページで確認する場合は、志賀町ホームページのトップページ右上にあるサイト内検索に「高齢者福祉計画」と入力し検索してください。

意見の提出方法

意見には理由を郵送またはFAXで提出してください。理由については、可能であれば、根拠となる出典などを添付または併記してください。

なお、提出する意見には、必ず「第5期介護保険事業計画等の策定案に係る意見」と明記し、郵送またはFAXで提出してください。電話による意見は受け付けません。

◆郵送の場合 住所：〒925-0198 羽咋郡志賀町末吉千古1-1
健康福祉課介護支援担当あて

◆FAXの場合 FAX番号：32-0288
健康福祉課介護支援担当あて

意見の提出上の注意

意見は日本語に限ります。個人の場合は氏名、住所、職業および連絡先を、法人の場合は法人名、所在地、担当者の氏名、所属および連絡先を、それぞれ記載してください（意見の内容に不明な点があった場合などの連絡・確認のために使用する場合があります）。また、提出した意見については、氏名、住所および連絡先を除き、原則として公表しますので、あらかじめご了承ください。

なお、意見に対して個別の回答はしません。

【お問い合わせ先】健康福祉課介護支援担当 ☎ 32-9132

チャレンジ防災〇×クイズ集

～全問正解して志賀町防災博士になろう～

全問正解：志賀町防災博士に任命する。
5問以上正解：防災委員長に任命する。
4問以下正解：自分の身を守るため、
もっとがんばりましょう。

みなさんは何問正解できますか？ ○か×で答えてみてください。

答えは15ページ下に出ています。正しい知識で、日頃から安全対策を心掛けましょう。

番号	種別	レベル	問題	解答欄
①	地震	中	人間の体を感じないくらいの地震は毎日何百個も発生している。	
②	地震	中	マグニチュードは揺れの大きさに比例する。	
③	地震	高	震度は震央からの距離に比例して小さくなります。	
④	地震	高	マグニチュード5とマグニチュード6の地震、エネルギーの差は約30倍である。	
⑤	地震	高	地球の表面は、いくつかの固い岩盤の板で覆われていると考えることが出来ますが、この板のことをマントルという。	
⑥	地震	中	比較的新しい地質時代および歴史時代に動いた証拠がある断層のことを活断層といいます。	
⑦	地震	高	日本の内陸で発生した最大の地震は、1891年の濃尾地震(M8.0)ですが、この地震を引き起こした断層の名前は生駒断層です。	
⑧	地震	高	1995年の阪神・淡路大震災を引き起こした断層の名前は野島断層です。	
⑨	地震	高	最近、地震学では地面の動きを精密に観測するため、あるシステムを利用し始めました。そのシステムの名前は「SPEEDI」である。	
⑩	地震	高	東海地震の前兆をとらえるために東海地域周辺に設置してある器械の名前は歪み計である。	



配備された防災備品の説明を受ける高浜6区防災会（左）と鹿頭区自主防災隊（右）の人たち

宝くじの社会貢献広報事業

地域の安心・安全を守るため

宝くじの社会貢献広報事業の一環で、コミュニティ助成金により高浜6区防災会と鹿頭区自主防災隊に防災関連備品が配備されました。この事業は、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与する目的で実施されました。

配備された防災関連備品は、投光器、発動機、ハンド型メガホン、トランシーバー、真空パック毛布、簡易トイレです。

防災士である高浜6区長の升田勝さんと鹿頭区長の田中瑞穂さんは、「組織内で使用方法について講習会を開き、いざというときに使えるようにしたいが、実際に使う機会がないことが望ましい」と話していました。



カレンダーを寄贈する殊才朋也君（左）と張原夕斗君（右）

高浜小カレンダー完成

ふれあいカレンダーを寄贈

12月20日（火）に、高浜小児童と高浜小PTA広報部で作成した「ふれあいカレンダー」を穴田實教育長に届けました。

平成元年から毎年作成されている「ふれあいカレンダー」は、今回で23回目となり、穴田實教育長は「25回、30回と作成できるようこれからもがんばってください」と話しました。

カレンダーは児童から募った標語とイラストが月ごとに各6点ずつ掲載されていて、作成した約300部のカレンダーは保育所や児童館などにも配られました。

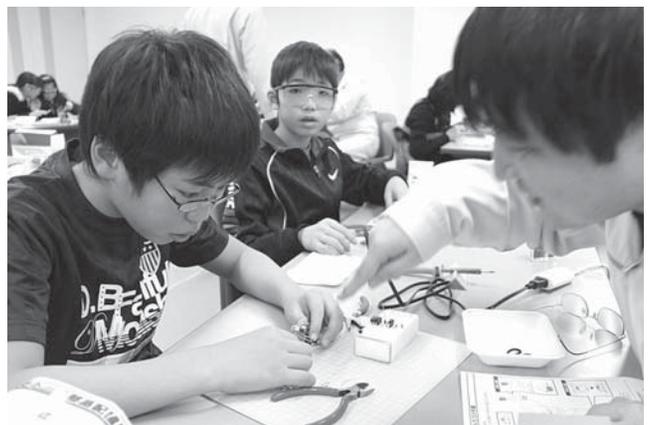
小学生のものづくり教室

LEDライト制作に挑戦

12月24日（土）に石川サンケン(株)本社・堀松工場で、「小学生のものづくり教室」が開かれました。小学6年生26人の児童が、2人1組で社員から制作方法を学び、LEDライトの制作に取り組みました。

LEDライト作りは、はんだごてを使い、部品を組み立てたりしながら制作しました。完成したライトが点灯すると児童たちの表情からは笑顔がこぼれました。

完成後、工場見学も行われ、高い技術で行われるものづくりを熱心に見学しました。



真剣な表情で制作に励む児童



「ジャンボかるた取り負けないぞ～」

いつまでもお元気で

100歳おめでとうございます

1月16日に100歳を迎えた高浜町の米田静子さんに、入所しているはまなす園で、小泉町長から祝い状と花束などが贈られました。

小泉町長は「友人と仲良くこれまで以上に元気に過ごしてください」と祝福しました。

二女の中野満里子さんと三女の谷場外志子さんは「若い頃は牛乳配達をして足腰が鍛えられ、現在の健康につながっているのではないかと話しました。

また、施設職員による手作りのくす玉や太鼓演技などで多くの人から祝福されました。

新年おめでとう

今年も仲良く・楽しく遊ぼうね

1月10日（火）に加茂保育園で、今年もみんなが元気に過ごせるように願い、新年おめでとう集会が開かれました。

集会では、「今年の干支はなんですか？」と聞くと園児たちは「たつ年！」と元気よく答え、干支についての劇を年長児と先生が行い、園児たちは楽しそうに見ていました。

その後、園児全員で鏡餅運びレースやジャンボかるた取りをし、新春らしい楽しい時間を過ごしました。



100歳を迎えた米田静子さんと家族、民生委員の皆さん

いつまでもお元気で

100歳おめでとうございます

100歳を迎えた小浦の橋谷はついさんに、1月23日（月）小泉町長から祝い状と花束などが贈られました。

はついさんは明治45年1月21日生まれで、若い頃は農作業などをして働き、4男3女を育てました。今でも天気の良い日には草むしりなど畑仕事をしており、家ではテレビで国会中継を見ることを楽しみにしています。

小泉町長は「これからも家族みんなで仲良く元気に過ごしてください」と祝福し、はついさんは「健康でいられるのは皆さんのおかげです」と100歳を迎えた喜びについて話しました。



100歳を迎えた橋谷はついさんと家族、民生委員の皆さん

冬のひかりに照らされて

機具岩ライトアップ

昨年の夏は節電の影響を受け、毎年夏に行われていた機具岩のライトアップを中止しましたが、冬の観光誘客を目的として、2月15日（水）までの間、ライトアップを行っています。

冬の荒波の中に浮かぶ幻想的な機具岩を見に行つてはいかがでしょうか。見に行かれる時は、潮風の冷たさが厳しいため、防寒対策を忘れずに！



ライトアップされている機具岩



新春の空に一斉放水する消防団

災害の少ない志賀町を目指して 平成 24 年消防出初め式

1月7日(土)に志賀町消防団16分団と消防署員の約270人が志賀町防災公園に結集し、消防出初め式が行われました。

式では川田一久団長が「災害に的確に対応するため、団員一人一人が消防人としての使命を自覚し、一致団結して総力を結集することが大事。心新たにより一層精励してください」とあいさつしました。

観閲式と功劳団員の表彰が行われた後、神代川べりで消防団、消防署員による一斉放水が行われ、見物人は新春の空に高々と上がった水柱に見入っていました。

次の皆さんが表彰されました。

◇石川県知事表彰◇

消防職員功労章 小櫻啓祐、蟹屋敷悟、松生正友

消防団員功労章 櫻井 俊一

永年勤続功労章(15年以上) 油谷寿一、土田一成、坂本博人、今江敏雄、柴田政俊、小林勝也、河村 建
小林 学、龍揖賢司、小網 潤、佃 政之、小泉 勝

◇志賀町長表彰◇

退団者感謝状(15年以上) 嘉治純一、表谷茂浩、大島信雄、源 政則、鍋岡一好、南 政夫、安中 茂、町居和哉

◇志賀町消防団長表彰◇

優良団員章(5年以上) 西 哲也、川端 宏、春木吉昭、酒田 歩、川通 鷹、上島一義、谷内博亮、白井 裕
佐田秀嗣 若宮秀平、永谷 剛、政氏貴之

町の文化財を守る

第 58 回文化財防火デー

1月26日(木)の文化財防火デーに合わせて、22日(日)に文化財火災防ぎょ訓練が松尾神社(町居)と政氏家(二所宮)の2カ所で行われ、町の大切な文化財を火災から守り、町民の文化財への愛護と防火意識を高めることを目的に実施されました。

松尾神社では落雷により神社から出火、政氏家では庭の落ち葉を集め焼却中に出火し、折からの強風で火災は延焼拡大したとの想定のもと、(志賀地域)志賀消防署、下甘田分団、政氏家、二所宮自警団・(富来地域)富来分署、熊野分団、町居区がともに参加、協力し、消火活動を行いました。



松尾神社での火災防ぎょ訓練

1月10日から
「志賀タウンめーる」の
配信サービスを開始しました

広報しか 12

1月10日から皆さんの安心・安全に役立ててもらうため、気象情報、地震、台風などの自然災害についての防災情報、生活に役立つ情報を皆さんに配信する手段のひとつとして「志賀タウンめーる」を始めました。
携帯電話やインターネットに接続しているパソコンでメールを利用している人であれば、どなたでも登録ができます。

◆防災・気象情報

大雨、台風など自然災害の情報など、防災に関連する情報および気象情報

※配信する緊急情報／大雨警報、暴風警報、暴風雪警報、大雪警報、高潮警報、洪水警報、波浪警報など

◆J・ALERT

全国瞬時警報システムから発信された緊急情報

※配信する緊急情報／推定震度5弱以上の地震情報、震源・震度に関する情報、大津波・津波警報、弾道ミサイルに関する攻撃情報、大規模テロ情報など

サービスを受けるには、登録が必要です。次のホームページアドレスまたは空メール、QRコードから手続きをしてください。

空メールを使った登録方法
shika@entry.mail-dpt.jp



ウェブサイトからの登録方法
http://shika.mail-dpt.jp/



詳しくは、「広報しか1月号 No.77」または志賀町ホームページをご覧ください。